

各中・義務教育学校長 様

京都府中学校体育連盟
会長 杉本 清彦

第78回京都府中学校総合体育大会実施要項 柔道の部

- 1 主 催 京都府中学校体育連盟
京都府教育委員会
京都市教育委員会
(公財) 京都府スポーツ協会
- 2 主 管 京都市中学校体育連盟
- 3 後 援 京都新聞
- 4 日 時 令和7年 7 月 29 日 (火) ～ 30 日 (水)

【 7月29日 (火) 】

8:30 ～	開 場	
8:45 ～ 9:05	受 付	(本 部 席)
9:00 ～ 9:15	男女個人戦非公式計量	(主競技場・女子更衣室)
9:15 ～ 9:40	男女個人戦公式計量	(主競技場・女子更衣室)
9:40 ～ 10:00	審判・監督顧問会議	(会 議 室)
10:10 ～ 10:20	開会式	(主競技場)
10:20 ～ 12:20	男女個人戦	(主競技場)
13:05 ～ 14:10	男女個人戦準決・決勝	(主競技場)
14:10 ～ 14:30	表彰	(主競技場)
15:00 ～	★監督会議	(会 議 室)

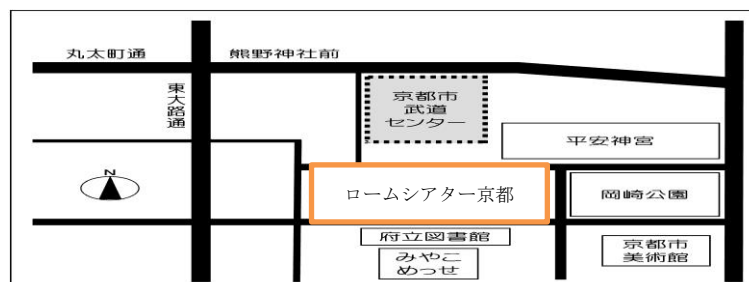
【 7月30日 (水) 】

8:30 ～	開 場	
8:45 ～ 9:05	受 付	(本 部 席)
9:00 ～ 9:15	男女団体戦非公式計量	(主競技場)
9:15 ～ 9:40	男女団体戦公式計量	(主競技場)
9:40 ～ 10:00	審判・監督顧問会議	(会 議 室)
10:10 ～ 11:50	女子団体戦	(主競技場)
11:50 ～ 12:30	男子団体戦アップ	
12:35 ～ 14:45	男子団体戦	(主競技場)
14:45 ～ 15:05	表彰	(主競技場)
15:00 ～	★監督会議	(会 議 室)

※ 注意：試合進行時間はあくまでも予定です。諸事情により変更の場合があります。
受付は引率者・監督が時間内に受付をする事。

※ ★監督会議は近畿大会・全国大会出場校のみ出席。

- 5 会 場 京 都 市 武 道 セ ン タ ー (市バス「熊野神社前」下車、徒歩5分)
〒606-8323 京都市左京区聖護院円頓美町 46-2 TEL (075) 751-1255



6 参加資格

- (1) 京都府中学校体育連盟に加入し、各ブロック大会で出場権を得たチーム及び個人。
- (2) 年齢は、平成22年（2010年）4月2日以降に生まれた生徒に限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、6月20日までに京都府中学校体育連盟に申し出ること。（府中体連より日本中学校体育連盟へ報告）
- (4) 参加資格の特例
 - ア、学校教育法134条の各種学校、地域クラブ活動等について、「別記1」のとおり大会参加を認める。「別記1」参照
 - イ、在籍校に希望する部活動がない場合に救済措置として「京都府中学校総合体育大会における拠点校部活動参加規定」により、拠点校部活動チームの大会参加を認める。
「別記3・京都府中学校総合体育大会における拠点校部活動参加規定」参照
- (5) 本連盟が取得する、個人情報利用・活用等を行うことについて同意している。

7 外部指導者（コーチ等）の大会参加について

- 原則として外部指導者（コーチ等）は大会に参加できる。
ただし、専門部の規約や基本方針などの独自性を尊重する。
この場合の外部指導者（コーチ等）は、校長が認め、大会本部に届けのあった者に限る。
- ア、参加規定
当該校長が人格・指導面において適任者と認めた20歳以上の者であり、顧問教師の指導計画に従い、日頃継続して指導にあたっている者。
また、各専門部の「外部指導者（コーチ等）規定」に準じ、指導任務を行うことができる。
 - イ、審判について
原則として顧問以外の外部指導者（コーチ等）の審判を認める。
ただし、専門部の規定に従い大会本部が認めた者に限る。

8 引率者及び監督

- (1) 参加生徒の引率者・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。その他、外部指導者（コーチ等）については校長の認めた者とする。
- (2) 引率・監督
校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「京都府中学校総合体育大会における引率・監督細則」により、校長が引率者として承認した外部指導者の引率・監督を認める。
「別記4・京都府中学校総合体育大会における引率・監督細則」参照
- (3) 引率者は、次の中から校長が認めた者とする。
 - ①当該校の学校職員または部活動指導員、外部指導者
 - ②当該生徒の保護者
 - ・一人の生徒に1名の保護者とする。出場者が兄弟・姉妹の場合は1名でよい。すでに、各ブロックでの春季大会で保護者引率用IDカード（写真付き、学校長印）を認められている保護者であっても、当日、前回と同じIDカードを会場へ持参し、受付時間内に本部で受付を行う。【忘れた場合は試合参加を認められない。】
 - ・前回大会と別の保護者が引率になる場合には、新たにIDカード（写真付き、学校長印）を作成し大会申込書と一緒に送付し、大会当日の受付時に本部でIDカードを受け取る。【申込時に忘れた場合には試合参加を認められない。】
 - ・大会申し込み後、急遽引率保護者が変わる場合には管理職より専門部長もしくは専門委員長へ連絡し許可を得る。保護者は前回使用したIDカードを大会当日持参し受付を行う。【忘れた場合は試合参加を認められない。】
- (4) 京都府中学校総合体育大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであることとする。
「別記5・京都府中学校総合体育大会における監督等の条件」参照
- (5) 大会に出場するための責任は学校にあり、したがってその手続き（大会参加に必要な書類の記入および提出、引率者・生徒への指導等）は校長が行う。
- (6) 引率者として相応しくないと大会本部が判断した場合、退場を命じ、生徒は失格となることもある。
- (7) 引率上の留意点・大会会場における留意点
 - ①引率上の留意点
引率時は、公の交通機関を利用する。
※引率に係る費用は、保護者が負担する。
※生徒の服装・持ち物については、各学校のきまりに従う。
※大会の結果と帰校報告を、当日中に行う。
※その他、引率に必要な事項を指導する。

②大会会場においての留意点

※大会要項を遵守し、責任ある行動をとる。

※各競技会場の使用上のきまりに従う。

※問い合わせ等は、専門部長または専門委員長に連絡をとる。

9 参加数

(1) 団体戦 京都市(8校)・山城(4校)・ロ丹波(2校)・中丹(4校)・地域クラブ(1チーム)

①団体戦のチームは、1校単位で編成したチームとする。

②男子チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手7名以内とする。

③女子チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手4名以内とする。※男女の監督兼務可

(2) 個人戦 京都市(16名)・山城(7名)・ロ丹波(4名)・中丹(4名)・丹後(1名)・地域クラブ(2名)

①男子8階級、女子8階級とする。

②体重区分は次の通りとする。

【男子】

50kg級	(		～	50.0kg)
55kg級	(	50.1kg	～	55.0kg)
60kg級	(	55.1kg	～	60.0kg)
66kg級	(	60.1kg	～	66.0kg)
73kg級	(	66.1kg	～	73.0kg)
81kg級	(	73.1kg	～	81.0kg)
90kg級	(	81.1kg	～	90.0kg)
90kg超級	(	90.1kg	～	)

【女子】

40kg級	(		～	40.0kg)
44kg級	(	40.1kg	～	44.0kg)
48kg級	(	44.1kg	～	48.0kg)
52kg級	(	48.1kg	～	52.0kg)
57kg級	(	52.1kg	～	57.0kg)
63kg級	(	57.1kg	～	63.0kg)
70kg級	(	63.1kg	～	70.0kg)
70kg超級	(	70.1kg	～	)

10 競技規則

(1) 『国際柔道連盟試合審判規定 (2025年1月1日施行のルール)』及び国内における『少年大会特別規定』による。

(2) 柔道衣は白色とし、現行の IJF・全日本柔道連盟柔道衣規格の柔道衣を着用すること。ゼッケン(学校名・名字入り)を縫いつけて出場すること。

女子は上衣の下に白色、半袖のワンポイントTシャツ又はレオタードを着用すること。

(3) (公財)講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。

女子の白線入り黒帯は不可

(4) 女子は上衣の下に白色、又は白に近い色の半袖の無地のTシャツ又はレオタードを着用すること。

※Tシャツのマーキングについては、全日本柔道連盟が定める規定に準ずる。胸マーキング等について、道場名等は不可とする。

(5) 紅白の紐については大会本部が準備したものを使用する。

11 競技方法

(1) 団体戦

①男子は1チーム5人制、女子は1チーム3人制により試合を行う。

②チーム編成は、男女とも体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。交代の選手と入れ替えた場合においても同様に体重順とする。試合毎の選手位置の入れ替え及び一度退いた選手の再出場は認めない。 ※選手変更は、基本的に前試合開始までに所定の場所にて受け付ける。

③試合時間は3分間とし、代表戦は任意の選手とする。判定基準は団体戦と同様とするが3分間の本線で得点差がない場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法は個人戦に準ずる。

④優勢勝ちの判定基準は、「技有り」「有効」又は「僅差(『指導』の差2以上)」とする。

⑤優劣の成り立ちは以下のとおりとする。

「一本」＝「反則勝ち」>「技有り」>「有効」>「僅差」(指導の差が2以上)

⑥チームの勝敗は、次の方法によって決定する。

ア チーム間における勝ち数による。

イ アにおいて同等の場合は、内容により決定する。

ウ イにおいて同等の場合は、1名による代表戦により決定する。

(2) 個人戦

①男女とも各階級参加人数によりトーナメント方式もしくはリーグ方式で行う。

②試合時間は3分間とし、延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。

③優勢勝ちの判定基準は、「有効」又は「僅差(『指導』の差2以上)」とする。得点差が無い場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。技によるスコアが与えられた時点で試合は終了する。また相手よりも多くの「指導」を与えられた場合も試合終了とする。

1 2 計量および柔道衣点検は下記の方法にて行う。

(1) 計量

- ①公式計量の前に非公式計量（仮計量）を行うことを認める。
- ②非公式計量では、指定時間内に自由に体重を測定することができる。
- ③公式計量は指定された時間内に1回とし、再計量は一切認めない。
- ④公式計量の服装は、男子は下穿き、女子はTシャツと下穿きの着用を認める。なお、下着の着用は認めるが、包帯サポーター等の着用は一切認めない。
 - ア 団体戦 ○チームごとに登録選手全員が測定を行うこと。
○順番の入れ替え等があった場合は監督会議にて通知する。
 - イ 個人戦 ○定められた階級の体重区分内にない者は失格とする。
※別室計量が必要なものはあらかじめ申し出ること。

(2) 柔道衣点検

- ①試合開始前（各初戦前）に審判員より服装検査を行う。
- ②柔道衣にゼッケン（学校名・名字入り）を縫い付けて出場すること。
 - ア、布地は白（晒、太綾）
 - イ、サイズは横30～35cm、縦25～30cm
 - ウ、名字（姓）は上側2/3、学校名は下側1/3。
 - エ、書体は太字ゴシック体とする。（明朝または楷書でもよい）、男子は黒色、女子は濃い赤色。
 - オ、縫い付け場所は襟から5cm～10cm下部の位置で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。
- ③女子は上衣の下に白色、又は白に近い色の半袖の無地のTシャツ又はレオタードを着用すること。
- ④柔道衣コントロールの際は試合時に着けるサポーター等を着用して受けること。
- ⑤胸マーキング等について、道場名等は不可とする。

〈 例 〉

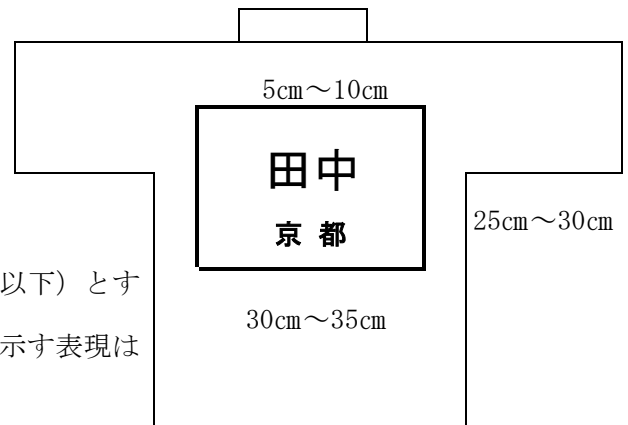
国際試合審判規定に合致した大きさの柔道衣を着用する。

- ① 帯は、緩みないようにしっかりとしめる。

- ② ゼッケンは、1枚のみとする。

（重ね付け不可）

- ③ 左胸部の所属の表現は、180cm²以内（たて24cm横18cm以下）とすること。（所属以外のマーキングは不可）
- ④ 左または右袖の上腕部の一方の所属または所属地域を示す表現は、80cm²以内（たて10cm横15cm以下）とすること。



柔道衣は現行の国際柔道連盟（IJF）及び全日本柔道連盟認定マーク付柔道衣・帯を着用する。

1 3 表 彰

団体戦・個人戦ともに三位以上を表彰する。（団体優勝校には盾・賞状、個人戦優勝者は賞状、準優勝および三位には賞状を授与する。）

1 4 申し込み

- (1) 締 切 令和 7 年 7 月 25 日（金） 10：00 厳守

- (2) 各ブロック申込先

■山城ブロック	今 尾 義	
〒610-0121	城陽市寺田北山田35番地	TEL 0774-(52)-2708
	城陽市立城陽中学校	FAX 0774-(52)-3433
■口丹波ブロック	今 井 学	
〒621-0031	亀岡市葺田野町太田丸橋1番地	TEL 0771-(22)-0612
	亀岡市立南桑中学校	FAX 0771-(22)-8321
■中丹・丹後ブロック	公 文 晃 一	
〒652-0052	舞鶴市字行永1810番地	TEL 0773-(62)-4612
	舞鶴市立青葉中学校	FAX 0773-(63)-9646

■京都市ブロック
〒607-8175
メール④

大 館 斗 志 爾
京都市山科区大宅山田 113
京 都 市 立 大 宅 中 学 校

T E L 075-(573)-3067
F A X 075-(573)-3068

(3) 申し込みの注意

- ①期限を過ぎれば失格となる。
- ②各ブロック大会の成績を必ず記入すること。
- ③団体戦において大会申込書提出後、選手の病気負傷等で選手変更を必要とする場合は、当該学校長からの理由書・変更届けを提出すること。理由書・変更届けは大会前日までに各ブロック長に提出する。
(一度退いた選手の再出場は認めない)当日は登録選手の交替のみとし、体重順に編成替えをすること。
- ④体重測定時において出場選手の体重順に変更があった場合、審判、監督会議において報告を行うので各校監督は注意し、確認しておくこと。
- ⑤保護者引率の場合、大会申込書と監督依頼書を提出すること。なお、大会当日の受付では各ブロックで作成された保護者引率用 I D カード (写真貼付) を持参すること。

1 5 近畿大会・全国大会出場資格

- (1) 近畿大会 8月5日(火)・6日(水) 於、プロシードアリーナHIKONE (滋賀県)
団体戦 上位3校 個人戦 各階級上位2名が出場
- (2) 全国大会 8月19日(火)～20日(金) 於、照葉積水ハウスアリーナ (福岡県)
団体戦・個人戦ともに1位のみ出場

日 時	令和 7 年 7 月 2 5 日 (金)	1 3 時 0 0 分 (ブロック長)
場 所	京 都 市 立 洛 南 中 学 校	1 4 時 0 0 分 (専門委員)

1 6 組み合わせ・抽選会 ※ (組み合わせ抽選は、各ブロック専門委員長に一任願います。)

1 7 その他

- (1) 当日の受付は8時45分から8時05分まで行います。受付場所は本部席まで各校、顧問の先生・引率外部指導者(保護者)・部活動指導員がお願いします。
- (2) 審判・監督会議を29日(火)・30日(水)9時40分より会議室で行います。
必ず参加して下さい。
※近畿大会・全国大会出場校の監督のみ29日(火)15時00分頃・30日(水)15時00分頃より会議室にて書類の配布と諸連絡を行います。必ず参加してください。
- (3) 更衣及びトイレは、指定された所を使用してください。
- (4) 試合場へは、選手と顧問の先生以外は、入らないでください。
- (5) 顧問の先生・引率外部指導者(保護者)の引率がない場合は、出場停止になります。また試合運営は顧問で分担しますので、ご協力のほど宜しく願いいたします。
- (6) 迷惑になりますので、会場には午前8時15分以前には来ないでください。
- (7) 会場には駐車場のスペースがありませんので公共の交通機関を利用してください。
- (8) 京都府中学校体育連盟確認事項
 - ① 大会当日午前7時現在、会場所在市町村または地域に『暴風警報』が発表されている場合は、自宅等に待機し、各校顧問が各ブロック専門委員長と連絡を取る。順延となった場合は、各ブロック専門委員長から各校顧問に連絡する。
 - ② 大会開催中に『暴風警報』が発表された場合は、現地にとどまるか、帰宅するかは専門部からの連絡指示に従うこと。
 - ③ 暴風警報発表の可能性がある場合は、各校顧問と各ブロック専門委員長が事前に連絡を取る。
 - ④ 特別警報が発表された場合、直ちに大会を中止する。その後の対応は大会本部の指示に従うこと
 - ⑤ その他の気象警報に関しても、各校顧問と各ブロック専門委員長が連絡を取り指示に従うこと。
 - ⑥ 台風等の状況を考慮し、事前に大会延期の判断を行う場合がある。その判断は、専門委員長、地元中体連、大ブロック会長と協議したうえで、京都府中体連本部が行う。
- (9) 皮膚真菌症(トングラス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。
感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
- (10) 脳震盪対応について選手及び指導者は下記事項を遵守する。
 - ①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - ②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急専門医の精査を受けること。)
 - ③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

④当該選手の指導者は必要に応じて大会事務局および関係機関（柔道連盟等）に対し、書面により事故報告書を提出すること。

(11) 競技・施設等の特性を踏まえ、必要に応じて基本的な感染対策を講じる。

[問い合わせ先] 大 館 斗 志 爾

〒607-8175

メール④

京都市山科区大宅山田 113

京 都 市 立 大 宅 中 学 校

T E L 075-(573)-3067

F A X 075-(573)-3068